

文教厚生

『印鑑登録証明書コンビニ 交付サービス』が始まります!!

⑥松前町印鑑条例の一部を改正する条例

要旨

個人番号カードを利用して、コンビニ等に設置されている端末機から印鑑登録証明書を取得できるサービスを導入するため、所用の改正を行うもの。

問 個人情報セキュリティ対策は。

(藤岡議員)

答

閉鎖環境の回線を使用しており、情報が漏れることはない。現在コンビニ交付を実施している市町村においても、情報漏えいの例はないと認識している。また、端末機自体に厳重に鍵を掛けており、コンビニの監視カメラ

等、物理的な対策も講じている。万が一、情報漏えいが起こった場合は、証明書センター・コンビニ事業者・町で締結している契約に従い、速やかに対処する。

意見

高額の費用がかかるものなので、町民が納得できる運用を心がけてほしい。

(全員一致で可決)

問 印鑑登録証明書の利用状況は。

(加藤議員)

答

印鑑登録者数は、現在、約一万二千人で、平成29年度の発行件数は年間9895件である。個人番号カードの交付率は11月末時点で10.72%となっており、個人番号カード所持者の方に利用してもらえば、利便性が広がるかと考えている。



組合議会（一部事務組合議会）から

★一部事務組合とは…

行政の効率化、効率化を図るため、特定の事務を関係の市町村で共同処理する方式の組合
☆特定の事務とは…

住民の社会生活圏の広がりに伴って行政の広域性も大きくなり総合的な処理が必要。その事務は消防、救急、衛生、汚水処理、介護老人ホーム運営などがあげられる。

☆組合議会は…

これらの事務を共同で行うために規約を定めて設置し、この一部事務組合の議決機関として議会が置かれる。

★松前町の一部事務組合議会は以下の4つである。

◎伊予市松前町

共立衛生組合

◎伊予地区

ごみ処理施設管理組合

◎伊予市・伊予郡

養護老人ホーム組合

◎伊予消防等事務組合

★今回臨時議会のあった伊予地区ごみ処理施設管理組合からの報告が。

伊予市、松前町の住民の燃えるごみの処理施設として利用している三秋の伊予地区清掃センター焼却設備補修工事請負契約を以下の通り提案。

(H30年12月25日)

契約内容

- ・目的 伊予地区清掃センター焼却設備等補修工事
- ・方法 事後審査型条件付き一般競争入札
- ・金額 2億2680万円
- ・相手方 兵庫県尼崎市金楽寺二丁目2番33号株式会社タクマ
- ・代表取締役社長 加藤隆昭
- ・工事期間
- ・議会議決日から

平成31年9月30日まで提案後、議員より入札条件や情報の開示や今後新規施設の建築など将来の試算についての質疑があった。
出席した組合議員全員一致で可決

★他の組合議会より

☆養護老人ホーム組合 H30年11月19日
229万5千円減額原案通り全員一致可決
☆共立衛生組合 H30年11月19日
一般会計歳入歳出の認定について、議員より償還金についての質疑があった。

出席した組合議員全員一致で認定
☆伊予消防等事務組合 H30年11月7日～8日
研修先 兵庫県揖保郡太子町「筑紫の丘斎場」
行政視察研修があった。

(H30年11月以降最近の活動から)